

芝浦工業大学

〒135-8548 東京都江東区豊洲3-7-5 入試課 TEL 03-5859-7100 FAX 03-5859-7101 Webサイト <https://admissions.shibaura-it.ac.jp/>

TOPICS

豊富な国際プログラムを備えたグローバル大学

～日本を支えるグローバル理工学人材を育成～
グローバルPBLや多様な留学プログラムにより、専門技術の習得はもちろん、国際的な視点や感覚を身に付け、“ものづくり”で国際社会に貢献する理工学人材の育成に力を注ぎます。

■学科組織募集

- 工学部
機械工学課程(基幹機械コース114人、先進機械コース114人)／物質化学課程(環境・物質工学コース104人、化学・生命工学コース104人)／電気電子工学課程(電気・ロボット工学コース104人、先端電子工学コース104人)／情報・通信工学課程(情報通信コース104人、情報工学コース114人)／土木工学課程(都市・環境コース104人)／先進国際課程(GP)9人
- システム理工学部
電子情報システム学科115人／機械制御システム学科90人／環境システム学科90人／生命科学科(生命科学コース58人、生命医工学コース57人)／数理科学科75人
- デザイン工学部(2025年4月改組予定)
デザイン工学科(プロダクトコース50人、UXコース50人、社会情報システムコース60人)
- 建築学部
建築学科(APコース：先進的プロジェクトデザインコース30人、SAコース：空間・建築デザインコース105人、UAコース：都市・建築デザインコース105人)

社会に学び、社会に貢献する 技術者・研究者を育てる

1927年の創立以来、「実学教育」を重視し、科学技術立国・日本を支える人材を育成してきた芝浦工大。企業との共同研究を進める研究室も多く、大学での学びが社会で役立つことを感じられるのが大きな魅力です。また、2024年4月には、工学部が課程制に移行。さらに2025年4月には、デザイン工学部の改組を予定しています。

工学部 幅広い学びを具現化するために、主コースの学びを主軸に置きながら、他分野の知識も体系的に学べる自由度の高いカリキュラムを導入。その根幹となるのが「分野別科目群」で、他の分野について学びたい学生はニーズに合わせて自由に履修できます。条件を満たせば、副コースの修了認定を受けることもできます。また、研究室への所属を従来の4年生から3年生に早めることで、2年間かけてじっくり卒業研究に取り組む体制を整備。現代社会が抱える様々な課題を発見し、解決することができるイノベーションの推進役となれる人材を育てます。

システム理工学部 20人程度のグループで協働する授業「創る」では、各自の好奇心をもとに「システム思考の概念」を体験しながら学び、一つのモノを作り上げて



資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	6月中旬以降 発送予定



2022年4月竣工の豊洲本部棟

いきます。また、システム工学の演習科目では、学科混成のチームでリアルな社会課題を解決します。メンバー同士、互いの専門性を持ち寄りながら、実社会でも行われるプロジェクトの進め方を体験することで、「システム工学」と社会、職業とのつながりを理解していきます。さらに、専門分野を英語で学び、海外の大学で専門科目を受講する「国際プログラム」も設置。世界を見据えて活躍したい学生には先進的なカリキュラムです。

デザイン工学部(2025年4月改組予定) 「ユーザーに共感し、人々に共感される物事を生み出す」というデザインの特徴と、「デジタルを中心とした工学技術」を併せ持つデザイン人材を育成する3つのコースへと再編。「デザイン思考」をキーワードに、「当たり前を疑い、誰もが気づいていないことを発見する」能力を養います。また、コースの垣根を超えて他コースと協働する科目を多く配置。一つの科目に多くの教員が参画することによって協創する力を高めます。すべてのコースでプログラミングやデータサイエンスなどの情報・デジタル技術を学ぶと同時に、人工知能を活用した学びも取り入れることで、デジタル時代に即した設計技術を身につけます。



建築学部 自然科学や人文社会科学を含む学際的な視点を持ち、豊かな建築・都市空間の創造により社会に貢献できる能力、多様な価値観が共存する21世紀の世界に適応できる能力を持つ人材を育成しています。3つのコースは建築学科として緩やかに連帯しつつ、カリキュラムは独自性を保っています。また、3年次後期から4年次の専門応用課程では、所属するコースに関わらず、教員が提供するプロジェクトゼミや研究室を横断的に選択することができます。特定分野に留まらない多様な選択肢を通じて、より多くの知識を身につけられます。



理工系女性技術者の育成を推進

芝浦工業大学は、未来を担う理工系女性技術者の育成を推進しています。そのために、2022年度学部入学者から100人を超える一般入試での成績優秀な女子入学者へ、入学金相当(28万円)を奨学金として給付しています。日本における工学系学科の女子学生比率は16.1%(文部科学省学校基本調査令和5年度)と、世界と比較しても低水準。「教育も研究も、ダイバーシティの中でこそイノベーションが生まれる」という考えのもと、現在の学部女子学生比率19.8%から、2027年の設立100周年には30%以上へ引き上げることを目標として、取り組みます。奨学金給付により、女子生徒の理工系進学を支援し、理工学分野で活躍する女性が増える社会を目指します。

就職実績とサポート

入学時から学生一人ひとりのキャリア観を育成し、学びの指針となるように支援しています。入学時に受ける適性検査により、将来に向けた目標設定と学生生活の充実をめざすことから始めます。年次ごとの様々な講座に

より、在学中に「社会で何をしたいのか」を明確にし、ミスマッチのない就職活動を後押ししています。

充実した就職サポートにより、2023年3月卒業生の就職率は99.6%を実現。また、有名企業400社に3人に1人が就職し、『有名企業400社への実就職率が高い大学』で全国私立大学第4位※であるなど、社会的に高い評価を得ています。

※2023年大学通信調べ／※卒業生1,000人以上の私立大学

主な就職先(2023年3月実績)

NECソリューションイノベータ、本田技研工業、SUBARU、JR東日本、三菱電機、JR東海、清水建設、NEC、日産自動車、NTT東日本、大成建設、長谷工コーポレーション、日本発条、アズビル、日立製作所、竹中工務店、戸田建設、東京都、キオクシア、NTTデータ、LIXIL、SMC、大林組、ルネサスエレクトロニクスなど

入試ガイド

入試情報サイト「SOCIETY」にて募集要項や過去の入試結果を見ることができます。



オープンキャンパス

オープンキャンパスを開催

2024年度のオープンキャンパスは対面とオンラインのハイブリッドで開催。対面では各学科の展示や研究室見学、キャンパスツアーなどを行います。オンラインでは大学概要や学科の特色、入試情報などをオンデマンド動画で配信。模擬授業はオンラインLIVEで行います。

詳細情報は、入試情報サイト「SOCIETY」に掲載します。

CAMPUS情報

豊洲キャンパス

<アクセス> 東京メトロ有楽町線「豊洲駅」1Cまたは3番出口から徒歩7分。JR京葉線「越中島駅」2番出口から徒歩15分。ビジネスと暮らしが融合する産業創造の新拠点、豊洲。あらゆる研究に対応する設備を備えています。2022年春には14階建ての新校舎が竣工。開放性を重視したキャンパスは、地域とのコミュニケーションをとおして知識と人間力を育みます。現在は工学部の3・4年生、建築学部の1～4年生、デザイン工学部の3・4年生が就学。

大宮キャンパス

<アクセス> JR宇都宮線「東大宮駅」東口から無料スクールバス5分、徒歩20分。広大な敷地に緑あふれる大宮キャンパス。敷地内に国際学生寮が隣接しており、留学生の姿も多く見られるグローバルな環境です。また、学生生活活性化のためのグラウンド等設備も充実しており、多くのクラブ・サークル活動の拠点にもなっています。現在は工学部・デザイン工学部の1・2年生と、システム理工学部の1～4年生が就学。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。